

令和6年度 羽島市総合防災訓練

令和6年9月

今年度は、能登半島地震を踏まえた避難者等による避難所開設訓練、シェイクアウト訓練及び安否確認訓練を実施します。

◎開催日時：9月29日（日）

午前8時00分～（防災行政無線で緊急地震速報が流れます）

◎対象地域：正木町三ツ柳、竹鼻町、福寿町、江吉良・舟橋町、
上中町長間、一色北

※事前に中止とする際は、広報紙や回覧文書等でお知らせします。

警報等の発令等の状況により、開催日直前に中止とする際は、防災行政無線（はしメール）のみでお知らせすることになりますので、あらかじめご了承ください。

○当日のタイムスケジュール

8時00分 防災行政無線で緊急地震速報が流れる
各家庭でシェイクアウト訓練・・・①

8時10分 各地域の一時避難場所^{いっとき}へ避難、安否確認訓練の実施・・・②
各地区の役員（班長等）を中心に各世帯の安否確認を行う

9時10分 各地区の役員から自治委員へ安否確認した結果を報告
安否確認訓練終了、各世帯は帰宅

9時20分 自治委員等は避難所（竹鼻小、羽島高校、中央中、中央小、
福寿小）の受付にて安否確認した結果を報告
その他の参加者は受付を済ませてください
※避難所への移動は、臨機応変にお願いします
※飲み物は、マイボトル等で各自ご持参ください

9時30分 能登半島地震を踏まえた避難者等による避難所開設訓練
を実施・・・③

10時30分 片付け後、終了

○各訓練内容説明

①シェイクアウト訓練

各家庭で、地震が起きた想定をし、3つの行動を確認します。

1. 姿勢を低くする
2. 頭や体を守る
3. 揺れが収まるまで動かない



②安否確認訓練

○避難する前に、タオル等を玄関先に掲げます。「無事ですタオル運動」。

○各地域で事前に決めた一時避難場所（公民館や広場等）に避難（集合）し、近隣住民同士で安否確認を行います。

○一時避難場所での安否確認終了後、地区会場訓練に参加いただく方以外は、自宅へ戻ります。

○各地区の役員（班長等）は、タオル等が掲げられた家も把握し、安否確認訓練（集計）を行ってください。

※実際の災害の場合は、警察・消防関係者等は、一時避難場所に避難せず、災害対応に向かう場合があります。

※また、自宅等が倒壊し、避難が必要な方のみ、指定避難所である学校体育館等へ向かいます。

～無事ですタオル運動とは～

災害時の安否確認方法の1つ。タオル等を玄関先に掲げることで、その家の人の安全を表示するものです。

タオル等が掲げられていない家は、その家の人の安全が不明な状態にあると判断します。

安否確認の際、タオル等を掲げている家は安否確認を省略し、次の家を調査できるため、時間短縮を図ることが出来ます。



③能登半島地震を踏まえた避難者等による避難所開設訓練

○各避難所で、能登半島地震を踏まえ避難者等による避難所開設訓練を行います。

○参加者については、地域住民、防災研究会、市職員等の概ね30～50人程度とします。

（※参加者数等は、別紙参照）

⇒当日は、開設キットやタスクカードを活用した避難所開設、トイレ設置手順等を確認し、実際に開設作業を行います。

